生産情報

農業振興課　三上 拓哉

○りんご作業（9／15～10／15）

管内のリンゴの肥大は、8月31日の調査でふじが76.3ミリと昨年と比べ2日ほど早い生育となっています。

今年は台風の発生が多く、厳重な警戒が必要です。防風網や支柱などを点検し、気象情報には十分注意して下さい。

管内のりんご肥大状況（8月31日調査）

	湯　口	紙漉沢	相　馬	平　均	平年比
王　林	76.1	72.2	70.9	73.1	101.1%
ふ　じ	76.9	79.6	72.3	76.3	103.5%

※単位は（㎜）平年比は過去10年間の値

●除袋時の注意

除袋の際はリンゴの果面焼けを出さないために次のような注意が必要です。

・一般的な二重袋では、まず外袋をはぎ、果実の色が黄色みがかった時、あるいは薄い縞が入った時に内袋をはいで下さい。

・一発袋をはぐ場合には、曇天か晴天の日中（10時～14時）に行って下さい。

また、外袋をはぐタイミングで果実に密着している葉を摘み取るようにしましょう。これは着色ムラをなくし、ハマキムシ類の被害を予防する場合にも有効です。

●被害を拡大させないために

黒星病・炭そ病等の被害果は、被害拡大を防ぐためにも、見つけ次第摘み取り、土中に埋めるなど適切な処理をしましょう。

果実に発生する疫病は、降雨時の収穫等によって果実に泥が付着することで、冷蔵庫内や出荷先にて発病することから、降雨時の収穫の際にはできるだけ果実に泥を付着させないように収穫カゴの底にネットを敷き、収穫カゴを直接地面に置かないなどの工夫が必要となります。落下した果実を収穫果に混ぜたり、泥のついた手袋などでは果実に触らないようにしましょう。

●農作業事故には十分注意を

これからの時期は、夕暮れが早く農作業も忙しくなります。機械の取り扱いや、ハシゴの上り下りをする際は十分注意し、事故やケガのないように農作業を行いましょう。

2018年 農作物防除記録の回収について

● 農作物防除記録の記入例 ●

農協提出用

2018 年度　農産物　防除記録

地　区　五所
氏　名　飛馬 太郎
作物名　りんご

コード番号　0 1 0 0 1 0 1
共 防 名

共同防除（共防連加入）の場合は提出不要（りんごのみ）

	散布期間	散布量（10a 当たり）	薬　剤　名　（　倍　数　）
1	4 月 25 日 ～ 月 日	300	ベフラン（1,000） ダーズバンDF（3,000） ハーベストオイル（200）
2	月 日 ～ 月 日		
3	月 日 ～ 月 日		

※共同防除（共防連加入）の場合は提出不要です。（りんごに限る）
※共防連に加入していない共防は代表者が一括して提出しても構いませんが、構成員全員の名前を記入して下さい。

10月上旬に、職員が今年度の「農作物防除記録」の回収に伺います。記入例を参考に、「誓約書」と併せて必ず提出くださるようお願い致します。
なお、「りんご生産量調査」等については12月上旬に回収にいたします。